

講習・実習の必要な救急救命士 確認表

救急救命士合格年		平成15 (2003)年		平成16 (2004)年		平成17 (2005)年		平成18 (2006)年	平成19 (2007)年	平成20 (2008)年	平成21 (2009)年	平成22 (2010)年	平成23 (2011)年	平成24 (2012)年	平成25 (2013)年	平成26 (2014)年	平成27 (2015)年	平成28 (2016)年	平成29 (2017)年	平成30 (2018)年	平成31/ 令和1～ (2018)年
国家試験実施回※1		23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回	33回	34回	35回	36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回
気管挿管 (H16年7月～)	講習	→		第26回以降の合格者は不要																	
	実習	→																			
ビデオ喉頭鏡 (H23年8月～※2)	講習	→																第39回以降の合格者は不要			
	実習	→																			
薬剤投与 (H18年4月～)	講習	→						第30回以降の合格者は不要													
	実習	→						第30回以降の合格者は不要													
拡大二行為※3 (H26年4月～)	講習	→																第39回以降の合格者は不要			
	実習	→																第39回以降の合格者は不要			

※1 国家試験実施回 - 例年3月実施。平成17年までは3月と9月の2回実施。

※2 ビデオ喉頭鏡 - (平成23年8月1日)追加の講習・実習を修了することでビデオ喉頭鏡による気管挿管実施可能とする通知
(平成27年6月4日)養成課程におけるビデオ喉頭鏡のカリキュラムを修了した者への対応を示した通知

※3 拡大二行為 - 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液
血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与の実施